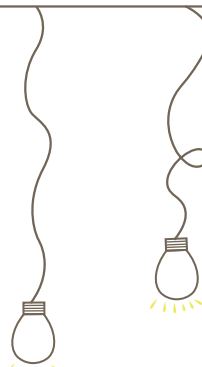


あなた  
の町にも  
灯りが  
ともる

越後線沿線のまちづくりと空き家再生



2019.12.21

(まちのでざいん 同時開催)

10:00~16:00

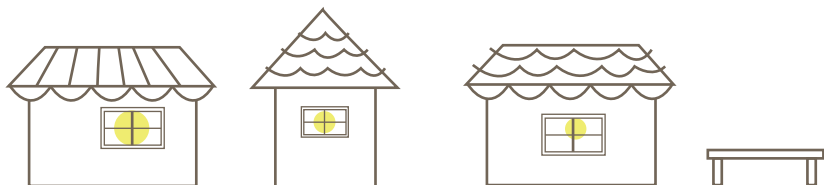
# 吉田senkenビル二階

トークセッション

あなたの町にも灯りがともる  
—プレイヤーに聞く空き家再生への思い—

展示

まちの歴史をひもとき、未来を紡ぐ



主催者：新潟大学工学部都市計画（松井）研究室  
燕市空き家等対策推進室

連絡先：akiya@city.tsubame.lg.jp  
(担当：燕市空き家等対策推進室 相馬)

会場：吉田senkenビル二階（吉田駅目の前）

登壇者：蓮沼 知大 さん（最寄り駅：吉田駅）  
堀井 賢司 さん（最寄り駅：内野駅）  
中山 友寿 さん（最寄り駅：関屋駅）  
※代理で都市計画研究室の学生が発表します  
高須 雅史 さん（最寄り駅：白山駅）

住民や民間事業者が中心となったまちづくりが、全国で活発に行われています。これらの活動は、実は皆さんの身近にある越後線沿線でもみられます。越後線沿線の地域で活動する4人のまちづくりプレイヤーたちに、活動の契機や目標について伺います。彼らの話から感じることやためになること、自分たちでもできることがみつきり、実践する際の参考になるかもしれません。

## 「白山」高須 雅史 さん



～Otonari～

歴史的建造物の取り壊しが続く下町で、景観保全の取り組みを行うオーナーが自宅のお隣の空き家を購入し、民泊施設としてリノベーション。

## 「関屋」中山 友寿 さん



～nabaita～

お客さんだけでなく、まちに対してどのような影響を与えられるかを考え、夫婦でお店をリノベーション。改修工事のほぼ全てをDIYで行った。

## 「内野」堀井 賢司 さん



～又蔵ベース～

ものづくりをテーマにしたシェアアトリエの再生から、そこを拠点としたまちづくり活動に展開している。様々な人に利用され、繋がりが生まれている。

## 「吉田」蓮沼 知大 さん



～TokoToko～

人と人、人と町を繋げたい。そんな思いから、商店街の空き家をリノベーションしてカフェとしてオープン。多様な使われ方から繋がりが生まれている。

## アクセス

□JR越後線「吉田駅」で下車  
→吉田駅前の白いビルの2階へ

□駐車場  
グループホームあさひ、吉田駅前駐車場(有料)、新潟懸信用組合吉田支店  
※他の駐車場はお問合せください

## MAP

